アル・アクサ洪水第348日目:レバノンでさらなるテロ攻撃 | ハマス:「生きている殉教者」 |

国連:画期的な決議

The Palestine Chronicle、2024年9月18日、脇浜義明訳、田中一弘補訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでのパレスチナ市民に対するジェノサイドを続けている。(Photo:via QNN)

主要事項

*ラファでパレスチナ・レジスタンスの待ち伏せ攻撃で4人のイスラエル兵が死亡したことをイスラエル軍が公式に認めた。この待ち伏せ攻撃で他に将校一人を含む5人が負傷した。

*イスラエルは爆破物によるテロ攻撃に対するヒズボラの報復を心配している。

*18日早朝イスラエルのウェブサイト、インフラストラクチャー、デパート、会社などがサイバー攻撃にあったという報告がある。

*ガザ保健省によれば、10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は41, 272人、負傷者が95, 551人になった。

最新情報

9月19日、03:15am

*アル・アクサ TV: 今日夜明け前にイスラエル占領軍がガザ市南東部のアル・ザイトゥーン地区の住宅ビル群を 爆破した。この爆発音はガザ回廊の全域で響いた。

*パレスチナ・メディア:イスラエル軍は夜明け前に西岸地区のナブルスを攻撃した。さらに、ナブルスの東にある町カフル・カリルをも攻撃した。

*アル・アクサ TV: 19日朝イスラエル占領軍は西岸地区北部のカルキリヤ市を攻撃しているとき、釈放した捕虜のジャマル・ヒンディを再逮捕した。

9月19日 2:30am

¹携帯電話やポケットベルの爆発でヒズボラ活動家を殺害した。かつて PLO がベイルートにいた頃、イスラエルは手紙爆弾テロでコマンドを殺害した。こういうテロはイスラエルのお家芸である。

*パレスチナ・メディア:イスラエル軍は今朝早くガザ市南東部のザイトゥーン地区の東部を砲撃した。この 砲撃と同時進行的にガザ市各地への空爆も行われた。

*アル・ジャジーラ:今朝早くイスラエル軍のガザ北部のジャバリア難民キャンプのアル・ファフーラ地区の 民家への砲撃でパレスチナ人2人が死亡し、他にも負傷者が出た。

*イラク・イスラム・レジスタンス:我々はハイファをドローン攻撃した。(イスラエル軍はイラクからの飛行物体をティベリア上空で迎撃したと主張)

9月19日 1:30am

*CNN (情報筋の引用):イスラエルは17日の攻撃(ポケベル・テロ)前にレバノンで作戦行動をすると米国に告げたが、詳しい内容は言わなかった。米国高官は爆発テロのニュースを聞くまでイスラエルの計画を知らなかった。

*WALLA (イスラエルのニュースサイト): イスラエル軍はレバノン南部のヒズボラの軍事インフラとロケットランチャーに対して空爆と砲撃を行った。

*アル・アクサ TV:今夜、ガザ市の南、アル・サブラ地区の民家にイスラエル軍が突入し、パレスチナ人5人が死亡した。

9月19日 0:30pm

*レバノン保健省:相次ぐポケベル爆発に他に、本日通信機器の爆発が相次ぎ、20人が死亡し、450人以上が負傷した。

*CNN(レバノン外相アブダラ・ブハビブの言葉として):我々は一連の攻撃やテロ行為を戦争の前触れだと心配している。

*メディア報道:イランの国連代表は国連へ書簡を送り、イランは自国の駐レバノン大使の攻撃の調査を続けており、報復する権利を留保すると説明した。

*カン(事情通の言葉として):ネタニヤフはヨアブ・ガラント国防相を罷免する決意だ。

9月18日 10:50pm

*ジョン・カービー (米国国家安全保障会議戦略政策調整官): わが国は昨日と今日のレバノンへの通信機器爆発テロ攻撃には関わっていない。

*チャンネル12:イスラエルの内閣はネタニヤフとガラントに対して、ヒズボラに関する防衛と攻撃を行う 権限の正当性を認めている。

*アル・カッサム旅団:カッサム旅団は「殉教者の洪水がお前らを溺死させる」と題するビデオを公開した。 ビデオには8月にテルアビブで自爆攻撃を行ったジャファ・モナのメッセージも収録されている。

*ハマス:我々は国連総会がシオニスト国にパレスチナの不法な占領をやめよという決議をしたことを歓迎する。

9月18日 9:30 pm

*レバノン保健省: イスラエルのサイバー関連の攻撃の現段階の死者数は 14 人で負傷者は 450 人以上である。

*ウォールストリート・ジャーナル:レバノン爆撃と同時にイスラエル軍部隊が北部へ移動した。

*キューバ:我々は爆発テロの犠牲者とレバノン人民との連帯を確認し、このレバノンへのテロ攻撃を断固拒絶する。イスラエル同盟諸国がイスラエルがレバノンでやっていることを黙認しているのは共犯と臆病の証しだ。

*アル・マヤディーン:占領軍のガザ中央のアル・ブレイジ難民キャンプでの民家への砲撃で3人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した。

*イラン赤新月社:重傷を負ったレバノン人95人が治療を受けるためにイランへ運ばれた。

*アンサール・アッラー (フーシ派):我々はイスラエルの戦争拡大に対してレバノンとヒズボラの強い対抗力を信じている。

*オカシオ・コルテス米議員:議会はイスラエルのレバノンへのテロの全面的説明を要求する。米政府がそのテロを援助したのかという疑問にも国務省は回答しなければならない。

*アル・マヤディーン:トルコ大統領エルドアンはレバノン人民との連帯を表明し、レバノン人が必要とする 支援を与えるように指示したと言った。

9月18日 8:30 pm

_

²イラン大使のポケベルの爆発。目に重傷を負った.。

*アル・マヤディーン: ラファ市北部のムスバーフ地区の二軒の民家へのイスラエル軍の爆撃でパレスチナ人2人が死亡した。ガザ北部のジャバリア難民キャンプのアッタウバ地区の人々への占領軍の空爆で4人のパレスチナ人が死亡、数人が負傷した。ハーン・ユーニス南部のキザン・アンナジャール地区の民家への爆撃で子ども3人と女性1人を含む7人が死亡した。

*アクシオス:ヒズボラがポケベル爆発を調査して、おそらく携帯用無線電話も危ないと警戒すると予測して 二度目は携帯用無線機爆発も仕組んでいた³。

*アル・マヤディーン:レバノンの要請を受けてアルジェリアは、レバノン情勢、特に電話機器爆発テロに関して、安保理事会の緊急会議を要求した。

*イスラエル・メディア:イスラエルは国連総会のイスラエルのパレスチナ占領の終焉を要求する決議を非難し、「偏見に基づく恥ずべき決議」と呼んだ。

*国連総会:国連総会はパレスチナ占領を「1年以内に終結」をイスラエルに要請する決議を行った4。

9月18日 8:15pm

- *イスラエル・メディア:ドイツは今後のイスラエルへの新規の武器輸出許可を中断することを決定した。
- *ネタニヤフ首相:我々は北部の住民が安心して自宅に帰れるようにするだろう。
- *ワシントン・ポスト (情報筋を引用):政府監視諸団体がバイデン政権のイスラエルへの兵器供給に関する調 香結果を公表する準備をしている。
 - *イスラエル軍参謀総長:ヒズボラはどの段階になってもいっそう高い代償を払うことになるだろう。
 - *ガラント国防相:軍と兵器を北部戦線へ移動させる。
- *ハマス:我々はシオニストの連続的なレバノン人民攻撃と無線機器爆発テロで民間人を殺害したことを厳しく非難する。
 - *アル・ジャジーラ:レバノン治安部隊はベイルートのある場所で見つけた無線機を爆破した。
 - *AP電:今日イスラエルは予防策として軍をレバノン国境へと移動させた。

9月18日 7:30 pm

*ハアレツ:ネタニヤフ首相とその側近はニューホープ党のギドン・サールに、機密情報などにアクセスする 権限がないにもかかわらず、北部とガザの軍事的進展について説明した⁵。

*ヨアブ・ガラント国防相:重心は北部戦線へ移り、我々は戦争の新局面の始まりにいる。

*元国防相モーシェ・ヤアロン:ヤヒヤ・シンワルが人質を捕ったのは殺害するためではなく、捕虜交換でパレスチナ囚人を釈放させるためであった。その捕虜交換交渉を妨害してイスラエル人人質の邪魔をしているのはスモトリッチとベン・グヴィルで、ハマス指導者ではない。

*レバノン市民防衛:ナバティエで発生した爆発により、60軒の家屋と商店の火災を消火中。

*国連総会:国連総会は、イスラエルによるパレスチナ領土占領を1年以内に終結させることを求める決議を採択した。

*レバノン保健省:レバノン保健省は、「無線機器を狙った新たな爆発による犠牲者9名、負傷者300名以上」と発表した。

9月18日 7:00pm

*レバノン首相:レバノン国民に対し、病院への負傷者の流入が止まったことを保証する。私は国連安全保障理事会を緊急招集し、レバノンの通信機器爆撃について協議するよう要請した。イスラエルの敵はあらゆる国際法に違反している。私たちは、レバノンでの戦争を防ぎ、平和を確保するために、できる限りのことをするつもりだ。

*QNN:レバノン国民が、国連レバノン暫定駐留軍がレジスタンスを監視して情報を提供したと主張して、ティルスの国連軍を襲った。

*サウジアラビア皇太子:我々は、イスラエルが東エルサレムを首都とするパレスチナ国家の樹立という国際 社会の要求に応じない限り、イスラエルとの国交正常化はしない。

・テヘランで暗殺されたハマス最高指導者イスマイル・ハニヤの後任。アル・アクサ洪水作戦の企画者。

³¹⁷日のポケベルの一斉爆発があり、18日にはトランシーバ数百台が爆発した。イスラエル秘密軍事情報部隊がテロ計画に関与していたと、西側の諜報筋がメディアに語っている。

⁴¹²⁴カ国の賛成多数。日本は珍しく米国に逆らって賛成票を入れた。反対はイスラエル、米国など14カ国。棄権は英、独、韓など43カ国。

⁵彼は戦争内閣にも安全保障内閣にも属していない。

*レバノン保健省:レバノン保健省は無線通信器の新たな爆発の犠牲者の最初の報告では死者1人、負傷者100人以上と発表した。

*レバノン通信社:無線通信器の爆発と同時に多くの家屋の太陽光発電システムも爆発した。

*アル・ジャジーラ:レバノンの爆発が起きた地域は広範であるが、爆発そのものは大規模ではない。

9月18日 5:45pm

*アクシオス(情報筋を引用): 今日の攻撃はヒズボラの通信ネットワークに対するイスラエル諜報機関の作戦の第二段階である。

*ハアレツ:昨日レバノンで爆発した通信器具の製造元の台湾の会社は営業所を閉め、電話にも応答しない。

*アクシオス(情報筋を引用):イスラエルはヒズボラのメンバーが使用する無線通信機器を数千個爆破した。

9月18日 5:30 pm

*ハーシム・サイフッディーン(ヒズボラ執行評議会議長):このテロ攻撃には必ず報復と懲罰がある。懲罰は 絶対に行う。ネタニヤフはこのテロ行動は彼の欺瞞と嘘を通すためのもので、彼の言う目標が達成しないことを 彼自身が知っている。我々は敵に告げる、お前たちのテロが戦闘の助けになると思っているなら、大間違いだ、 我々の戦闘力と決意と戦闘技術の向上はますます大きくなる。

*アル・カッサム旅団:昨日の午後、我々はラファ西部のテル・アル・スルタン地区で敵兵が要塞としていたビルを誘導ミサイルで攻撃し、多くの敵兵を死傷させた。

*アル・ジャジーラ:レバノンの各地で無線通信器具の爆発が起き、これらの爆発の一部によってアパートや自動車が火事になった。爆発音は各地で聞こえ、ヒズボラの本部があるベイルート南の郊外でも聞こえた。

*アル・カッサム旅団:我々の戦士がラファ東部で敵の軍用車を乗っ取る有様をアル・ジャジーラが撮影した。

*チャンネル12:イスラエルはベイルートの監視カメラにハッキングし、八百屋で爆発が起きた映像をネットで流した。

*アル・ジャジーラ:レバノン国境東部のキリヤット・シュモナやその周辺のいくつかの町で空襲警報サイレンが鳴っている。

*国連人権高等弁務官:昨日レバノンとシリアで同時に起きた爆発テロは許し難い。

9月18日 5:00pm

*アル・マヤディーン:ガザ回廊中部の町アル・ザワイダの海岸でイスラエル兵の発砲でパレスチナ人一人が死亡した。

*ABC(諜報筋を引用):イスラエルは製品のサプライチェーンに介入して時間をかけて通信器具爆発テロを完全なものにするための準備をした。

*チャンネル14:昨年10月以降ヒズボラが発射したロケットは8000発以上。

*ヒズボラ:我々はイスラエルのレバノン南部の村々への攻撃に対する報復としてネヴェ・ジーヴの砲兵陣地をロケットで攻撃した。

*アル・ジャジーラ:イスラエル占領軍はヘブロンの南にあるアル・ファワール難民キャンプを13時間攻撃した後で引き揚げた。

*イラン駐レバノン大使:私の血が尊敬すべきレバノン人民の負傷者の血と混ざりあったことを誇りに思う。

*イスラム革命防衛隊報道官:イスラエルのレバノン爆破テロでイラン人顧問の死亡はなかった。

*アル・マヤディーン:ガザ回廊北部のベイト・ラヒア地区でイスラエル軍のパレスチナ人への爆撃で多くが 負傷した。

*パレスチナ・メディア:ガザ市東部のシェジャイヤ地区の避難者を収容しているイブン・アル・ハイサム学校へのイスラエル軍の爆撃で死んだ人は10人となった。

*イスラエル・メディア:レバノンから発射されたロケットで北部で火事が起きた。

9月18日 4:00pm

*レバノン外務省:イスラエルの前例のないひどい攻撃は、レバノン主権へのあからさまな挑戦であり、国際的協定や条約の違反である。

*イラン大統領:シオニスト国がレバノンで娯楽施設をテロの道具に使ったのは、シオニストの残酷で犯罪的な性質の現れである。レバノンのテロ事件は、西側が口先でガザ戦争停止と言いながら、実際はシオニストの軍事作戦を支援していることを証明した。

*イェディオト・アハロノト:レバノン作戦の目的は殺害ではなく、抑止である。

*イスラエル軍北部方面軍司令官:我々は安全保障環境を変える決意である。

*アル・ジャジーラ:イスラエル北部の西ガリラヤ地方で、ミサイルを警戒して、警戒警報が鳴った。

*ブリンケン米国務長官:昨日レバノンで起きたことを正確に知ることが重要で、わが国は調査を続けている。

9月18日 2:00pm

*エジプト外務省:ハマスは前に提起した停戦合意案を理解し、全面的に同意すると表明した。

*ブリンケン米国務長官:わが国はエジプトとカタールと協力してガザ停戦を実現しようとしている。

*パレスチナ・メディア:ガザ市東部シェジャイヤ地区の避難民を収容している学校へイスラエル軍が空爆し、8人が死亡、ほかに負傷者も出た。

*WALLA:ヒズボラはイスラエルの元国防大臣モーシェ・ヤアロンを殺害しようとしていた。

*アル・クッズ旅団:我々はネツァリム回廊の南のアル・ザフラ市にあるイスラエル占領軍の指揮・統制本部を107発の誘導ミサイルで攻撃した。

*レバノン保健省:昨日、半時間の間に $2750\sim2800$ 人の怪我人が病院へ担ぎ込まれた。死者数は、児童2人を含む12人。重傷者数は約300人。これまで460の外科手術が行われた。主として目と顔の手術である。何カ国かが医療品援助を申し出てくれた。

*元イスラエル軍参謀総長ダン・ハルツ:わが国の脅威になるのはベンジャミン・ネタニヤフ首相だ。彼は可能な限り戦争を長引かせたがっている。

9月18日 1:00pm

*アル・クッズ旅団:カバティヤの我らの戦士がパレスチナ人の民家を攻撃しようとしているイスラエル特殊部隊を発見した。

*アル・ジャジーラ:イスラエル占領軍は、特殊部隊がジェニンの南の町カバティヤを襲撃した後、援軍をカバティヤに送っている。

*ガザ保健省:占領軍は今日一日で二つの虐殺をガザで行った。 20人が死亡し、54人の重傷者が病院へ担ぎ込まれた。

*イスラエル軍:昨晩イラクからイスラエルへ飛んでくるドローンを迎撃した。

9月18日 12:00pm

*チャンネル14:「コマンド98」(第98ハエシュ空挺師団) 南のガザ戦線から北部へ移動し、追って指示があるまで北部軍の指揮下で活動する。

*イスラエル軍ラジオ放送:ラファには兵士を狙ったブービートラップが仕掛けられた建物が14000もある。我々がハマスのラファ旅団を殲滅すると発表した1週間後に、4人の兵士が殺害され、何人かの負傷をハマスが発表した。

*アル・ジャジーラ:上ガリラヤの町々で空襲警報が鳴っている。

*イェディオト・アハロノト(軍高官の言葉として):昨日軍指導者たちは北部戦線で性急な行動をとることに 反対する警告をしている。

9月18日 11:00am

*エルサレム・ポスト:ヒズボラのポケベル爆発はモサドと軍諜報機関の共同の諜報活動であった。

*パレスチナ・メディア:昨日ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの中の民家を標的にした占領軍の 爆撃の後、5人のパレスチナ人の遺体を瓦礫の中から掘り起こした。

9月18日 10:00am

*ロシア外務省:レバノンでの通信機爆破事件は国際的な調査が必要だ。

*イェディオト・アハロノト:北部方面司令官はレバノン侵攻非常作戦の一連の計画書を参謀総長と政治上層部に提出した。

*パレスチナ・メディア:昨日イスラエル軍のラファ北部のヒルベト・アル・アダシへの爆撃で死亡した4人のパレスチナ人の遺体を救急隊員が瓦礫の中から回収した。

*ワシントン・ポスト (米高官の言葉として):昨日、米高官がイランと間接的に接触し、米国はレバノンのポケベル・テロに関与していないが、米国は必要ならばイスラエルをヒズボラから守るための支援をすると伝えた。

*パレスチナ保健省:パレスチナ保健省は、3月にガザのアル・シファ病院で身柄拘束されたジアド・アッダロ医師がイスラエル刑務所で獄中死したことを発表した。

*イスラエル軍ラジオ放送:レバノンの出来事はイスラエルが実行したこととされているけれど、国防大臣を ヨアブ・ガラントからギデオン・サールに入れ替えることはまだ可能である。

*イスラエル軍:イスラエル軍は昨日マジダル・シルムの軍用建物の中に多数のヒズボラ戦闘員がいるのを見つけて、その建物を空爆した。

9月18日 09:00am

*WALLA:レバノンでポケベル爆弾が破裂する数分前に、ヨアブ・ガラント国防相は米国のロイド・オースティン国防長官に電話連絡した。

*スモトリッチ:スモトリッチはラファで4人のイスラエル兵が殺害されたという発表に対して、「苦しい朝だったが、我々は南部と北部の国民の安全を確保し人質を取り返すまで、勝利を目指して戦わなければならない。とし言った。

9月18日 08:00am

*AP電 (米国高官の言葉として): イスラエルはレバノンの通信器具爆発作戦を米国に通知したのは、事後であった。

*イスラエル軍:ラファで二つの攻撃があり、7人の兵士が負傷した。そのうちの一つは建物のブービートラップを使った待ち伏せ攻撃であった。

*チャンネル12:イスラエル防空システムでナハリヤ市近くの沿岸地域でヒズボラのドローンを撃墜した。

*ヒズボラ:ヒズボラはガザを支援する軍事行動を続けると言って、それはレバノンでテロ虐殺をやった敵への報復とは別であると説明した。

*イスラエル軍:ラファでパレスチナ・レジスタンスの待ち伏せ攻撃で4人のイスラエル兵が死亡した。他に将校を含めて5人が負傷した。

9月18日 07:00am

*イスラエル軍:我々はティベリアス上空でヒズボラが発射したドローンを撃墜した。

9月18日 06:00am

*アル・アクサ TV: 今朝ガザ市南東部のクウエート環状交差点付近でイスラエル軍用車両が砲撃した。

*CNN(米攻防総省高官の言葉として):ロイド・オースティン米国防長官とイスラエルのヨアブ・ガラント国防相の間の電話会談が同じ日に二度も設定されたのは異常である。これは米政府が事態にかなり憂慮していることの現れである。

*アル・モニター⁷:二人のヒズボラ戦士がポケベルがハッキングされていることに気づいたという情報を入手したので、手遅れにならにうちに慌ててポケベル爆発テロを行った。

*ロイター通信:台湾の通信機器メーカー「ゴールド・アポロ」創業者蘇清光の言葉として):レバノンで爆発した当社の製品はヨーロッパの会社で製造されたものだった。

*イスラエル消防庁:今日明け方サフェド市近辺でロケットが着弾して火事になった。

9月18日 05:00am

*アル・ジャジーラ:今日夜明け、レバノンからミサイルやドローンが飛来する恐れがあるとして、ティベリアス付近のいくつかの町で警戒警報が鳴った。

*アル・ジャジーラ:今朝早くからイスラエルのウェブサイト、インフラストラクチャー、デパート、企業がサイバー攻撃されているという報道があった。

9月18日 04:00am

*パレスチナ・メディア:今日夜明け前、ヌセイラト難民キャンプ北部のザフラ地区のビル群をイスラエル軍が爆破した。

*パレスチナ・メディア:レバノンの情報筋の報告によると、今日早朝イスラエル戦闘機群が南レバノンの町アダイセン、マルーン・アル・ラス、シェヒーンを爆撃した。

9月18日 02:45am

*CNN (米国防総省高官の言葉として):ロイド・オースティン国防長官はイスラエルのヨアブ・ガラント国防相に二度も電話をした。

*レバノン・メディア(アル・ジャジーラが記事に引用):イスラエル戦闘機群が南レバノンの町ヒアムを爆撃した。

⁷アラブ系米国人が立ち上げたニュース・ウェブサイト。